

『熊本ホスピタウン構想』の実現を目指して

あけましておめでとうございます。皆様には良い年をお迎えの事と存じます。

昨年はにしくまもと病院にとって大きな転換の時でした。

平成24年1月に電子カルテを導入し、5月には皆様方のおかげで、6階建ての明るい新病棟が完成して、内覧会を行い沢山の方に来て頂きました。6月に新病棟に引っ越しして、6月4日から本館（新病棟）での診療を開始しました。

7月からは、病院の組織体制の基盤をつくる為に、京セラ式病院原価管理手法（アメーバ経営）の導入を開始しました。

12月に南館の改修工事が終わり、新しい臨床薬理センターがオープンしました。

医局では4月に在宅医療に興味を持ち、総合医を目指す、若い吉田大輔医師が就職しました。

7月には、在宅医療の経験豊富な松本武敏医師が就職して、リハビリテーション病院として、本格的に在宅医療に取り組む為の第一歩が始まりました。

12月25日に、当法人が申請していた特定施設入居者生活介護事業所の創設が、熊本市の平成25年度高齢保健福祉・介護施設整備計画として、採択されました。

「豪華ではないが、温かみがあり、笑顔にあふれた、安らげる、終の棲家」「自分が入りたいと思うような、自分の親を入れたいと思うような老人ホーム」「病院と廊下でつながっているので、いざという時には、どうにかできるという安心感が、介護職等スタッフの（心の）支えになり、くらしを支え、生活の為に必要なケア（介護）ができる施設」を創りたいと思っていました。

建設予定の特定施設は、私がこれまで提唱してきた『熊本ホスピタウン構想』の中で、在宅施設の核になるもので「ホスピタウン ハウス」と名前を付けました。自然体で穏やかな看取りのできる施設にするつもりで、旧3病棟（以前は介護療養型医療施設）を改築して造ります。

今、2025年問題が、話題になっています。12年後の2025年に、私たち団塊の世代（ベビーブーム：昭和22年～24年生まれ）が75歳以上の後期高齢者になり、日本の高齢化がピークを迎えます。医療費などの社会保障費が増大し、労働人口は減少して行くので、日本が大変な状況になるだろうと予想され、その対応を急がなければいけないと、厚生労働省がさかんに言っています。その時には、私たち団塊の世代は病院に入院できなくなり、病院で死ねなくなる時代が到来するでしょう。

それに向け当院では、新しい建物が完成してハード面は以前より改善しましたので、ソフト面（医療の質）の向上に努めます。地域リハビリテーション機能の充実と、在宅医療を最優先課題として取組みますので、皆様方のご理解とご協力を願っています。

にしくまもと病院 院長 林 茂

10.27 アスパル富合にて医療マネジメントセミナー開催 「『平穏死』のすすめ」の著者 石飛幸三先生 講演



約170名の聴講者からは「自分や家族の死について深く考えさせられた」や「母を延命治療させたが、それで良かったのかと今でも考える」「事前指定書の必要性を感じる」など多くの意見（アンケートより）を頂きました。2月23日（土）もアスパル富合にて、済生会熊本病院の川上ゆり看護師長をお招きして、平穏死や看取りについて考える講演会を企画しております。詳細が決まりましたら、当院HPなどでお知らせいたします。



にしくま 7topics

11.10 当院にて第16回ホスピタウン交流会開催

「ホスピタウン」とは医療が充実した住みやすい街づくりという当院の構想です。11月10日（土）そのホスピタウンを提唱された米子の医療法人・社会福祉法人真誠会様（小田貢理事長）、同じくホスピタウン活動を推進されている神戸の医療法人社団まほし会真星病院様（大石麻利子理事長）、他 公立八鹿病院の倉橋先生と公立浜坂病院の阿江先生との交流会を当院で開催しました。毎年持ち回りで開催し、今回で16回目となりました。当日は各施設の紹介や現状報告、各先生方の講話の後、当院の施設見学、夜は懇親会を行って大変充実した一日となりました。



ホスピタウン交流会 講演メニュー

- 公立浜坂病院 阿江先生より「若さと美しさを保つ生き方」 ○真星病院 大石理事長より「真星病院のご紹介」
- 真誠会 小田理事長より「2025年に勝ち残るために体制の構築」 ○公立八鹿病院 倉橋先生より「病院紹介」



公立浜坂病院 阿江先生



真星病院 大石麻利子理事長



真誠会 小田貢理事長



懇親会風景

11.22 グランドゴルフ大会開催

地域の皆様と交流を目的に、グランドゴルフ大会を開催しております。この大会も今回で早27回目を迎えました。院長挨拶のあと、泌尿器科の大谷医師が始球式を行いました。当院からも運動に自信がある若手のスタッフが10名程参加しましたが、成績は年季の入った皆様の足元にも及びませんでした。寒い日でしたが、体も心もポカポカとなった一日でした。富合町グランドゴルフ協会の皆様、大変有難うございました。



12.25 クリスマスキャンドルサービスを実施しました

職員有志約50名が集まって、クリスマスのキャンドルサービスを行いました。ロウソクを灯して聖歌を歌いながら、病室と食堂を周ります。突然の聖歌隊訪問に患者様も少しひっくり。オリジナルの手作りXmasカードと笑顔のプレゼントに、喜んで頂けたのではと思います。



院内保育委託会社の選定会を行いました

職員の子育て支援を目的に来年度より院内保育所を開設します。今回は運営の委託を考えている3社より、保育理念からセールスポイント等発表して頂きました。選考メンバーは院長や看護部長、対象のお子さんがいる職員や産休中の職員まで15名のメンバーで真剣に選定を行いました。25年春開設できるように取り組んで参ります。

